【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第３区分
【発行日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【公開番号】特開2010-249503(P2010-249503A)
【公開日】平成22年11月4日(2010.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2010-044
【出願番号】特願2010-91057(P2010-91057)
【国際特許分類】
Ｆ２２Ｇ　5/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２２Ｇ　5/12　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成25年4月3日(2013.4.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
タービン用の過熱蒸気を生成するためのシステムであって、
ボイラ（１２０）からの蒸気を受け取って過熱蒸気を生成する過熱器（１３０）と、
前記過熱器（１３０）で生成した過熱蒸気の少なくとも一部を受け取ることができるように前記過熱器と接続しているとともに、給水器（１６０）と接続した第１の熱交換器（１７２）であって、過熱蒸気の温度が下がって水の温度が上昇するように、過熱蒸気から水に熱を伝達する第１の熱交換器（１７２）と、
前記過熱器（１３０）で生成した過熱蒸気の少なくとも一部を受け取ることができるように前記過熱器と接続しているとともに、前記第１の熱交換器（１７２）を通過した水を受け取ることができるように前記第１の熱交換器と接続している第２の熱交換器（１７４）であって、過熱蒸気の温度が下がって水の温度が上昇するように、第１の熱交換器から受け取った水に過熱蒸気から熱を伝達する第２の熱交換器（１７４）と、
第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）を通過した後の過熱蒸気を受け取って混合し、過熱蒸気の混合物を生成する収集マニホールドであって、過熱蒸気の混合物をタービン（１５０）に供給する収集マニホルドと
を備るシステム。
【請求項２】
前記第１の熱交換器（１７２）が前記過熱器（１３０）で生成した過熱蒸気の第１の部分を受け取り、前記第２の熱交換器（１７４）が前記過熱器（１３０）で生成した過熱蒸気の第２の部分を受け取る、請求項１記載のシステム。
【請求項３】
前記収集マニホルドが、前記過熱器（１３０）からも過熱蒸気を直接受け取って、前記過熱器（１３０）から直接受け取った過熱蒸気を、第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）から受け取った過熱蒸気と混合する、請求項１又は請求項２記載のシステム。
【請求項４】
前記収集マニホルドが、第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）からの過熱蒸気と前記過熱器（１３０）からの過熱蒸気との混合物を前記タービン（１５０）に供給する、請求項３記載のシステム。
【請求項５】

前記過熱器（１３０）から過熱蒸気を受け取って、前記第１の熱交換器（１７２）及び第２の熱交換器（１７４）に各分量の過熱蒸気を送る分配マニホルド（１９０）をさらに備える、請求項３記載のシステム。
【請求項６】
前記過熱蒸（１３０）で生成した過熱蒸気の温度を検知する第１の温度センサ（ＴＳ１）と、
前記収集マニホルドで収集及び混合した後の過熱蒸気の温度を検知する第２の温度センサ（ＴＳ６）と
を更に備える、請求項５記載のシステム。
【請求項７】
前記第１及び第２の温度センサ（ＴＳ１，ＴＳ６）で検知した温度に基づいて、収集マニホルドを出る過熱蒸気の温度が目標温度以下になるように、前記第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）に送られる過熱蒸気の量を前記分配マニホルド（１９０）で制御する、請求項６記載のシステム。
【請求項８】
タービン用の過熱蒸気を生成する方法であって、
過熱器（１３０）で過熱蒸気を生成するステップと、
前記過熱蒸気の第１の分量を第１の熱交換器（１７２）に送って、過熱蒸気から水の流れに熱を伝達して、水の温度を高めて過熱蒸気の第１の分量の温度を下げるステップと、
前記過熱蒸気の第２の分量を第２の熱交換器（１７４）に送って、第１の熱交換器から受け取った水に過熱蒸気から熱を伝達するステップと、
第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）を出た過熱蒸気を混合して、過熱蒸気の第１の混合物を生成するステップと、
前記過熱蒸気の第１の混合物をタービン（１５０）に供給するステップと
を含む方法。
【請求項９】
前記過熱蒸気の第１の混合物を、前記過熱器（１３０）から直接受け取った過熱蒸気と混合して、目標温度以下の温度を有する過熱蒸気の第２の混合物を生成するステップをさらに含んでいて、前記供給ステップが、過熱蒸気の第２の混合物をタービン（１５０）に供給することを含む、請求項８記載の方法。
【請求項１０】
前記第１及び第２の熱交換器（１７２，１７４）に送られる過熱蒸気の量を制御することによって、前記過熱蒸気の第２の混合物の温度を制御するステップをさらに含む、請求項９記載の方法。